

編集後記

2020ちばおもてなし隊の事業は、本年度で6年目となりました。今年度のトライアルステージでは事業実施結果に記載したような事業に取り組んできました。

今年度は、これまでのおもてなし隊のつながりや成果などを踏まえながら、若い皆さんが活躍する場をつくりだすこと、そして2020年以降のボランティア活動、ボランティア人材の育成につなげることを大きな狙いとししました。

今年度の中学生、高校生及び大学生の取組みの中で特徴的なことは、それぞれのアイデアが相互交流を目指す、対話を大事にする、という点にあります。出来上がったもの、作ったものを単に渡すのではなく、会話し一緒に考えるという若い皆さんの姿勢は素晴らしいものでした。

また、バリアフリーマップ作り、パラコネクト、やさしい日本語でコミュニケーション、地震パンフレットなどはオリンピック・パラリンピック後の若い皆さんが行うボランティア活動や共生社会を考えていく上で大切なものだと思います。

そしてもう一つ、今年度はおもてなし隊の活動の中で今までにないコラボレーションをボランティアトライアル2019で実現できたこと、この経験は企画・運営に参加して頂いた大学生の皆さんにも大きな力となったのではないのでしょうか。

最後に、今年度も多くの中学生・高校生・大学生の皆さんに2020ちばおもてなし隊の事業に参加頂きました。心より感謝いたします。

今年はいよいよ東京2020オリンピック・パラリンピックの開催年です。この機会に、多くの若い皆さんがボランティア活動、おもてなし活動に参加されることを期待します。

特定非営利活動法人生涯学習応援団ちば 事務局